

大菩薩 深入沢 沢登り

記 T野

2018年5月27日

メンバー : N山・T野・I井・N井・T山・T中M



4月中旬から6週末連続で山に行っている。先週、親睦山行も無事終わり、今週は久しぶりに山に行かずにのんびりしようと思っていた。ところが、カミサンはじめ子供らもみんな予定があるようで、家に一人でポツンといても……。つまり私が山に行ってもなんの問題もないことが分かった。であれば山に行こう！！行けるときに行かないと山は逃げる！！という事で急遽N山が計画した沢登りに入れてもらうことにした。場所は大菩薩近辺にある「深入沢」、最近メジャーになってきた登れる滝満載のオモシロ系の沢のようだ。以前から気になっていたのでもちよほどよかった。天気も良さそうで楽しみだ。では報告です。

前日 21:00 に武蔵境駅でN井車に拾ってもらい深城ダムの管理センターでN山車と合流。入山祝いの後仮眠。トイレもあってテントを張れば快適に寝ることができた。

5/27



6:00 起床 7:15 に管理センターを出発。国道を大月方面に少し戻ると深入沢に架かる橋がある。橋の上から沢を覗くが深く切れ込んでいて樹林が邪魔をして沢床が見えない。なるほど、これが「深入沢」の由来か……。(たぶん違うけど……)

橋を渡った所から沢に降りる階段があって最初だけ整備されているのだが途中から人工的なものはなくなり不安定な滑りやすい急斜面となり、ところどころ後ろ向きになって慎重に下降する。アプローチは非常に短くそして悪い。ただ、こういう不安定な斜面の下降は沢登りには必要な技術なので「沢に慣れる」という意味では良い練習になる。沢床に降りてしばらく進むと早くも結構立派な滝が現れる。ほぼ垂直に落ちる7~8mの滝で登れる気がしないので左岸から巻く。さらに歩くと再び10mクラスの滝、ここも左岸を巻き気味に登る。



この滝を過ぎると深入沢の真骨頂、「登れる滝が連続する溪相」が始まる。傾斜が強い滝も、見た目登れそうもない滝も近くまで行くとあら不思議！！ルートが見えて直登可能なのだ。ほとんどがプレッシャーを感じないで登れる5m以下の小滝なのも練習には最適！！まるでゲームをクリアするような感覚でどンドン登って行く。ところどころ10mクラスの滝もあるが全て直登可能で2~3級程度、お助けロープを多用してガンガン登る。確かにこれは楽しい！！

■写真上 立ってる滝も近づくともっとホールドがあって直登できる！！

■写真中 ギャップが出るほど滝が連続する。

■写真下 これも登れる！！高巻きは逆に悪い。

さらに上部に行くにつれナメや小滝が連続して溪相も良くなり楽しいだけでなく結構美渓だ。メンバー全員、沢の感覚を徐々に思い出すようにして果敢に小滝にチャレンジ。特に去年再入会し



たN山は 25 年のブランクを感じさせず、メンバー全員がしり込みするようなえぐいシャワークライミングも勇猛果敢なファイトをみせて登攀を楽しんでいる。

ガンガン滝を登ってそろそろ疲れが出てくる頃に奥の二俣、ここは両門の滝となっていてこの沢の絶景ポイントだ。左俣は傾斜のきつい 2 段の滝になっているが、ここは右俣に入り 10m ナメ滝を楽しく登る。さらに 5m 前後の直登可能な滝がいくつか続き登って行くと徐々に倒木が目立つようになり、水流もか細くなってきた。「充分すぎるほど滝も登ったし、もうそろそろいいか」という事で、1050



m 付近で左岸の斜面が少し穏やかになったところで沢から離れ左岸斜面を右にトラバース気味に登って行く。藪はないが急斜面のトラバース気味に登りが結構堪える。1 本沢の源頭を横切って下山する尾根から深入沢に落ちる枝尾根に乗ると少し歩きやすくなり、ほんのひと登りで下山する尾根に上がった。

さて下山だ、この尾根は急斜面が続き、転倒すれば即転落という場所もそこかしこにあり、さらに悪いことに桧の落ち葉がやたらと滑るので注意が必要だ。みんな下山用のスニーカーに履き替えたがN山だけはフェルトの沢靴のまま下山した。歩きはじめてすぐに想定外の滑りやすさに立て続けに転倒、思わず目が点になるN山……。沢の中ではあれほど勇猛果敢だった彼はそこにはなく、ただの生まれたての小鹿と化してヨロヨロと下ってきた。

この尾根も短いながら不安定な場所を歩くには良いトレーニングになる。ほとんど尾根沿いに行くがとところどころ釜入沢側をジグザグに降りる場所もあり、また踏み跡がはっきりしない場所もあるのでしっかり現在地確認をしながら下りた方が良さそう。ただ下山は短く約 1 時間で終了、というのは嬉しい。



コンパクトで立っている滝もホールドが豊富で快適な滝登りが存分に楽しめ、沢始めのトレーニングには最適！！これが深入沢に私が感じたイメージです。それと下山用にスニーカーをお忘れなく。

帰路は小菅の湯に入ったが J A F カードがあれば 5 人まで ¥50 引きの ¥570、その割には風呂は大きく露天やサウナ、打たせ湯、寝湯まであって奥多摩周辺の風呂と違って空いていてお買い得感満載、お奨めです。

■コースタイム

深城ダム (7:15) ~ (7:30) 最初の 7~8m 滝~両門の滝

(10:15) ~ (12:00) 下山する尾根 (12:20) ~ (13:30) 深城ダム

■写真上 上部はナメ滝の連続するキレイな場所もある。

■写真中 N山、直登を楽しむ！！

■写真下 I井さんも果敢に直登！！

